Doronko

子育てから世界は変わる。

Doronko group どろんこ会グループ法人一覧

株式会社ゴーエスト

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8060
FAX 03-5766-8061

株式会社日本福祉総合研究所

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8070
FAX 03-5766-8071
一般労働者派遣事業 許可番号:派13−304532

社会福祉法人どろんこ会

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-5766-8050
FAX 03-5766-8051

株式会社南魚沼生産組合

〒949-6416
新潟県南魚沼市大木六37
TEL 025-788-0840
FAX 025-788-0841

株式会社Doronko Agri

〒150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-5 MFPR渋谷ビル13階
TEL 03-4363-5651
FAX 03-5766-8061

MS
CM025

EMS 771356 / ISO 14001

社会福祉法人どろんこ会(本社 運営部)は2016年4月1日
“保育サービス提供”でISO9001:2015の認証を受けました。
(認証登録番号:C2022-00641)

どろんこ会グループの下記4施設は2022年10月28日に、
環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001:2015」の認証を受けました。
朝霞どろんこ保育園(埼玉県朝霞市)/ふじみ野どろんこ保育園(埼玉県ふじみ野市)/
メリー★ポピンズ エスパル仙台ルーム(宮城県仙台市)/
子ども発達支援センターつむぎ 浦和美園(埼玉県さいたま市)

施設写真協力 ©Shigeo Ogawa

Doronko コーポレートサイトはこちらから

新卒採用サイト

中途採用サイト

ANNUAL REPORT 2022

どろんこ会グループ アニュアルレポート2022

Doronko

子育てから世界は変わる。

真に壁のない
インクルーシブ保育への挑戦が始まる

2022年度は、障害者権利条約について国連からの改善勧告や、厚生労働省からの「インクルーシブ保育推進にあたっての省令改正に関する事務連絡」発出といった動きがありました。

これまでは保育園と児童発達支援事業所の併設施設において、各施設の入り口を別にしなければならなかったり、部屋は壁で仕切って双方の交流ができないよう完全に分けるよう指導をされたりしてきました。その制限の中でどこまで子どもたち、そして大人も混ざることができるか苦心し、ある意味「行政の壁」に挑戦し続けてきました。

2023年3月には日本の子育てをけん引する東京都も、障害の有無にかかわらず真の意味での「一つ屋根の下に」混ざり合って暮らす環境を認めるメッセージを発信しました。インクルーシブ保育に対する追い風が吹いてきたところに、私たちが今取り組もうとしていることがぴったりと一致したかのような印象を受けています。

2023年度の開園に向けて準備を進めてきた新規園は全て併設園という、当グループでも初の取り組みとなりました。当初この3園では保育室と発達支援の部屋の間に壁をつくる設計にしていましたが、今回の国の動きを受け、急遽その壁を取り払えるよう各自治体に確認し、設計を変更することができました。

施設整備面は整えることができた一方、これまで保育園、児童発達支援でしか働いたことがない人にとっては、混ざり合って子どもを育てるというのは未知のことです。それを一言で「インクルーシブ保育を実施する」といって混ざることができるのでしょうか？　2022年度はさまざまな場所で講演をする機会がありましたが、必ずこの質問を受けました。

同じ施設で混ざり合うことで、自分の担当ではない子どもを見ることに疑問や不安をもつことは日本中どの現場も同じです。私たちは少なくとも7年間その葛藤を抱きながら方法を模索し、乗り越えてきました。しかし、子どもを育てる大人側のインクルージョンにおいて課題はまだあると感じています。

この先、2024年度にはさらに前例のない、東京都では初となる認可保育園と児童発達支援センターの真に壁のない併設施設を東大和市に開設することが決まっています。

壁のない中で子どもも大人も混ざり合って子育てをしていく、実際には本当に大変な挑戦となりますが、トライアルアンドエラーを繰り返しながら前進してまいります。

関東圏での
農業・就労支援に挑戦した2022年度

2022年度は新しい事業への挑戦が始まった年でした。

4月には株式会社Doronko Agriを設立しました。

もともと子どもたちには極力農薬を使わずに生産された食材を口にしてもらいたいという想いがあり、新潟県南魚沼市で運営している株式会社南魚沼生産組合でも減農薬による稲作に挑戦し、給食米の100%自給自足を実現しました。今後は給食に使う野菜の自給率も高めていきたい、その想いで関東圏での農業に着手したのです。

スタッフ1名で畑を探すところからのスタートでしたが、埼玉県日高市に約1ヘクタールの畑を借りることができました。そして2023年2月には完全無農薬で育てた小松菜を収穫し、一部の施設の給食に提供できたことは確実に第一歩を踏み出したと感じています。

7月にはグループ初となる就労支援事業もスタートしました。西東京市に就労支援つむぎ 武蔵野ルームが開所し、つむぎCAFE武蔵野をオープンすることができました。

就労支援事業を立ち上げるにあたり、健常者と障害者の働く場所を分けすぎていること、そして経営者視点が抜けているという現状に課題を感じていました。多くの就労継続支援事業所では一種類の商品製作だったり、一種類の仕事であったりと限られがちですが、就労支援つむぎ 武蔵野ルームでは、調理や接客、販売はもちろん、施設隣地の栗畑での農作業、さらにはグループ内で使用する布製品の縫製作業など、幅広い仕事を同時並行的に実施しています。その中から利用者の方たちがジブンで選択し取り組むことで、個々の興味関心や強みを生かした就労の形をつくることができたことも一つの成果と言えると思っています。

高堀雄一郎
株式会社ゴーエスト 代表取締役
株式会社南魚沼生産組合 代表取締役
株式会社Doronko Agri 代表取締役

安永愛香
株式会社日本福祉総合研究所 代表取締役
社会福祉法人どろんこ会 理事長

数字で見るどろんこ会グループ

株式会社ゴーエスト ｜ 株式会社日本福祉総合研究所 ｜ 社会福祉法人どろんこ会 ｜ 株式会社南魚沼生産組合 ｜ 株式会社Doronko Agri

全ての人が「生きる力」をもって、よく生きられる社会のために、人も食も仕事も循環する事業活動を行っています。 *2023年3月時点

2022年度運営施設数

TOTAL **150**施設

認可保育園	76施設
東京都認証保育所等	6施設
認定こども園	3施設
子ども発達支援センター	1施設
児童発達支援事業所	19施設
放課後等デイサービス	3施設
障害児相談支援事業所	2施設
保育所等訪問支援事業所	1施設

受託運営施設数

企業主導型保育事業	6施設
事業所内保育所	6施設
院内保育所	9施設

子育て支援関連施設数

地域子育て支援センター ちきんえっぐ	12施設
学童保育室	1施設
病後児保育室	4施設

就労支援施設数

就労継続支援B型事業所	1施設

施設利用者数

TOTAL **9,146**人

認可保育園	6,693人	ご利用家庭数 5,578世帯
東京都認証保育所等	187人	ご利用家庭数 178世帯
企業主導型事業所内院内保育所	801人	ご利用家庭数 670世帯
学童保育室	52人	ご利用家庭数 32世帯
就労支援つむぎ	12人	

発達支援つむぎ	886人
相談支援つむぎ	122人
放課後等デイサービス つむぎ	7人
子ども発達支援センター つむぎ（児童発達支援）	124人
子ども発達支援センター つむぎ（放課後等デイサービス）	63人
子ども発達支援センター つむぎ（相談支援）	119人
子ども発達支援センター つむぎ（保育所等訪問支援）	80人

new

運営施設のうち、2022年度新規開所施設数

認可保育園	2施設
認定こども園	1施設
児童発達支援事業所	2施設
放課後等デイサービス	2施設
就労継続支援B型事業所	1施設

2022年度までの民営化（民間移管）実績 **9**施設

＼いろいろな施設／

2022年度イチバン

2,413坪
園庭が広い！

一宮どろんこ保育園

7枚 **129**㎡
棚田が大きい！

万博公園どろんこ保育園

102本
樹木が多い！

守谷どろんこ保育園

JR川崎駅北改札から 約**15**m
駅から近い！

メリー★ポピンズ アトレ川崎ルーム　駅前型

約**22**坪
面積が小さい！

メリー★ポピンズ 南蒲田ルーム　駅前型

!?
宇宙に近い!?

JAXA ほしのこ保育園　事業所内保育所

数字で見るどろんこ会グループ

株式会社ゴーエスト ｜ 株式会社日本福祉総合研究所 ｜ 社会福祉法人どろんこ会 ｜ 株式会社南魚沼生産組合 ｜ 株式会社Doronko Agri

全ての人が「生きる力」をもって、よく生きられる社会のために、人も食も仕事も循環する事業活動を行っています。 *2023年3月時点

2022年度 就労支援つむぎ 武蔵野ルーム

つむぎCAFE武蔵野2022年9月オープン！

来場者数
1,270人

コーヒー販売数
1,057杯

オリジナルスパイスカレー販売数
1,151皿

栗販売数
119袋 / 1袋1kg

ケーキ販売数
486個

栽培・収穫した野菜も使って調理！

2022年度 減農薬コシヒカリの生産（新潟県南魚沼市）

耕作面積
26ha
（東京ドーム約5.5個分）

給食米も自分たちの手で！

2年ぶりに開催しました！
3・4・5歳児 田植え・稲刈り体験ツアー

田植え
688人

稲刈り
553人

給食米の自給自足

給食での米消費量
1,412俵分

約84.7トン！

おいしさを知る！

MTM（南魚沼 田んぼ 見守り隊）職員有志の取り組み

田植え
41人

草取り
18人

稲刈り
28人

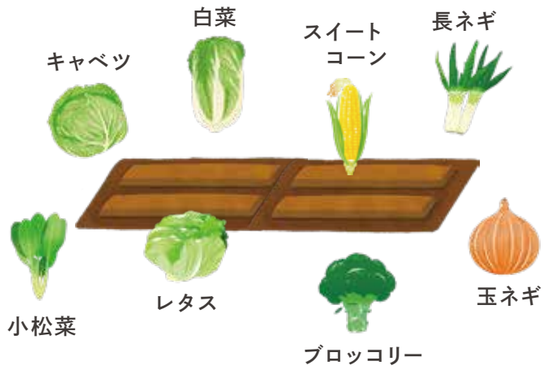
TOTAL
87人

2022年度 野菜の生産

耕作面積
0.2ha

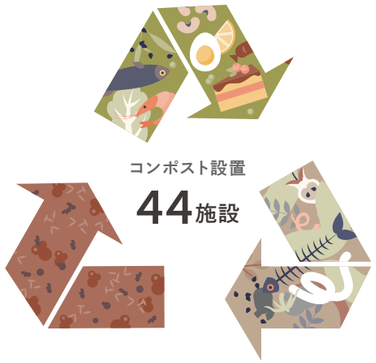
野菜も、育てて食べる！

生産した野菜
8種類



2022年度 環境教育　コンポストからつながるSDGs

ダンボールでコンポスト！



コンポスト設置
44施設

どろんこパーソンと生き物たち

女性 1,971人
87.7%

男性 277人
12.3%

2022年度 産・育休取得者

男性 3人
女性 64人

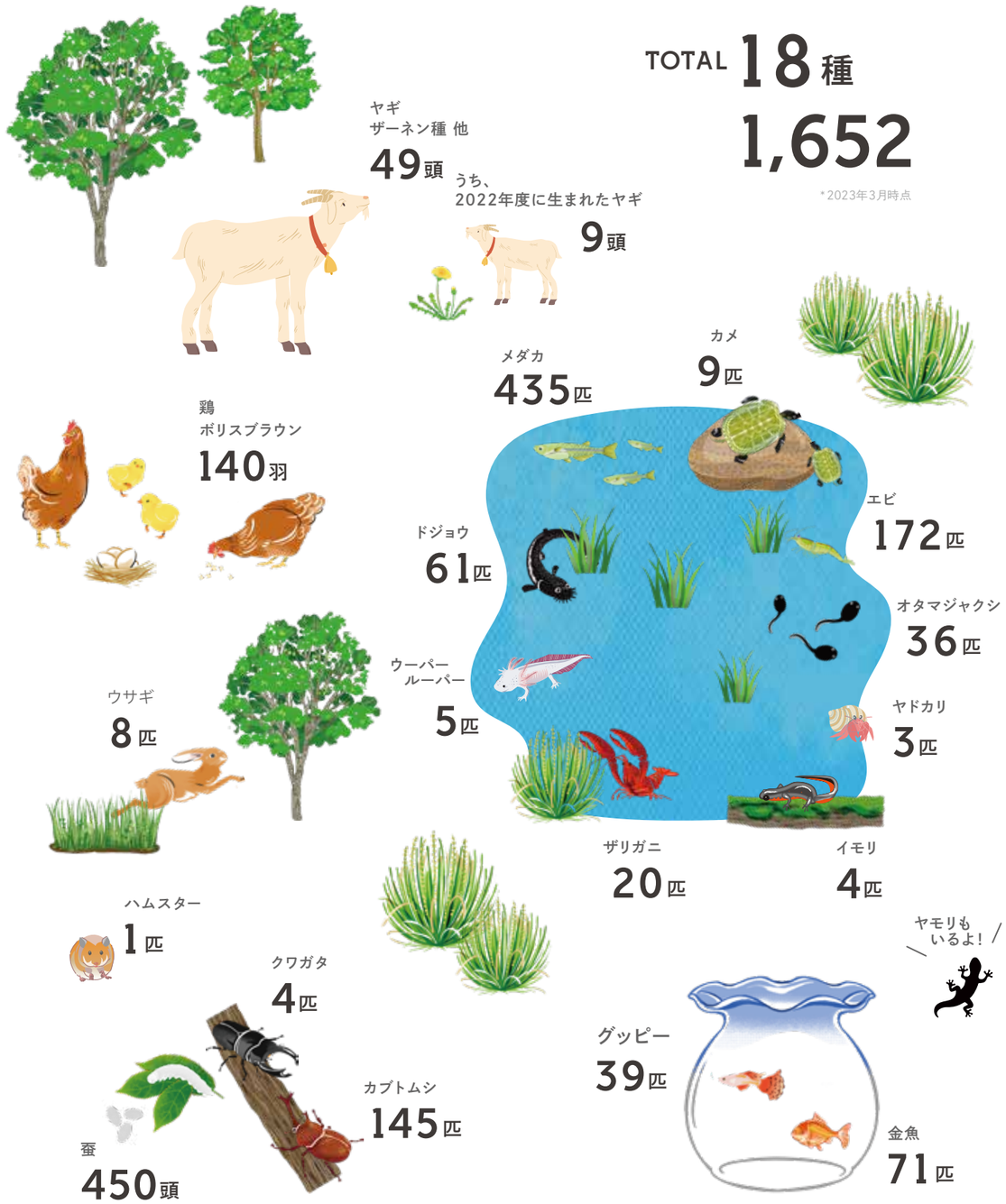
介護休暇取得者数

合計 5人

資格取得者数

保育士	1,580人	栄養士	150人	幼稚園教諭	100人	調理師	95人
看護師	52人	管理栄養士	50人	社会福祉士	22人	介護福祉士	22人
作業療法士	22人	公認心理師	21人	臨床心理士	19人	言語聴覚士	12人
小学校教諭	12人	中学校教諭	7人	高等学校教諭	7人	精神保健福祉士	5人
理学療法士	6人	臨床発達心理士	6人	社会福祉主事	4人	音楽療法士	3人
養護教諭	3人	助産師	2人	保健師	1人		

※その他、こども環境管理士、潜水士、英国公認音楽療法士・米国認定音楽療法士、キャリアコンサルタントなど多様な国家・民間資格を持つスタッフが在籍



社内外の取り組み

幼児教育・教育者の育成を通じて、保育業界を「学び続ける」業界へ

2022年度の学び

子育てスキル講座
開催数 24回　参加人数 1,117人

社内講師講座
開催数 33回　参加人数 396人

東京都保育士等キャリアアップ研修
開催数 45回　参加人数 549人

2022年度開催の社内研修

子育ての質を上げる会議	12回	施設長勉強会	12回
主任会議	12回	児童発達支援管理責任者会議	12回
事故防止委員会	12回	新卒内定者研修	2回
どろんこレシピ会議	12回	新入社員フォローアップ研修	5回
保健・食育会議	4回	情報セキュリティ研修	1回

2022年度
質の高い保育、幼児教育の学びのプラットフォーム
「園長大学®・保育士大学」を社内向けにスタート！

講座数 26講座　動画数 143本

受講者数が多い講座TOP5

	講座名	講師
1	保育を嫌いになりそうになった時の処方箋	保育環境アドバイザー 井上さく子氏
2	その室内環境大丈夫? 空間設計の視点から学ぶ「心を育てる保育環境」	早稲田大学人間科学学術院教授 佐藤将之氏
3	元小学校長が語る 保育園と小学校の共通問題から考える 乳幼児期に大切に育みたい力とは?	大阪市立大空小学校初代校長 木村泰子氏
4	「わからない」から「やってみたい」に変える 実践から学ぶ、インクルーシブ保育	玉川大学教育学部乳幼児発達学科教授・同大学院研究科長 学校法人育愛学園理事長・四季の森幼稚園園長 若月芳浩氏
5	児童精神科医 本田秀夫に学ぶ ～ハイリョ?ハイジョ?「気になる子」への視点整理～	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授 本田秀夫氏

2022年度の社外発信実績 *2023年3月時点

メディア掲載実績

性教育・インクルーシブ・多機能化

	媒体名	対象
幼児の性教育 ごまかさず　やさしい言葉で	読売新聞	北千住どろんこ保育園 施設長
保育「受け皿拡大」岐路 需要偏りや25年には利用者ピークで	読売新聞	北千住どろんこ保育園
保育所定員割れ 障害児支援など多機能化へ	共同通信社配信 （24社の新聞に掲載）	新羽どろんこ保育園
量から質　保育所多機能化	産経新聞	北千住どろんこ保育園
「幼児期の性教育、 保護者の9割以上が「大切」と回答	帰国便利帳web	
幼児期の性教育は5歳までに始めるべき!? 保護者&保育者に聞いた実態と必要性とは	3～7歳の幼児教育メディア FQKids	

スタッフの活躍

大豆戸どろんこ保育園
保育士 髙澤秀昭

	媒体名
老若男女門出の春　63歳ルーキー保育士	読売新聞
元ロッテ首位打者が保育士に	毎日新聞
ロッテ首位打者　髙澤さんが横浜で保育士に	神奈川新聞
学び直し新入門 パ首位打者"還暦"から保育士になったワケ	サンデー毎日
元カープ選手の第二の人生に迫る セカンドキャリア	広島テレビ
野球はやりきった!大好きな子供たちと 関わるために60歳を過ぎてから資格を取得	日本プロ野球機構 NEW BALL
パンチ佐藤の漢の背中!73 ゲスト髙澤秀昭	ベースボールマガジン
続・プロ野球選手「第2の人生いろいろ」 還暦を超えて保育士に	週刊新潮

環境・食などの保育活動

	媒体名	対象
簡易コンポストで残食をたい肥に 水と清潔な環境の大切さを知る	今日から実践 保育で取り組むSDGs （新星出版社）	メリー★ポピンズ kids朝霞ルーム・ 清瀬どろんこ保育園
保育園で動物の世話に畑仕事も‥ どろんこ「体験」が育む「生きる力」	TBS　Nスタ	読売ランド前 どろんこ保育園
なぜ子どもは秘密基地を作りたがる? 園庭の土管を紹介	NHK チコちゃんに叱られる	ふじみ野どろんこ保育園
なくなれ海のプラごみ 保育園児たちが清掃活動	タウンニュース 茅ヶ崎版	メリー★ポピンズ ラスカ茅ヶ崎ルーム
参院選に向けて保育現場の今	福島テレビ テレポートプラス	郡山どろんこ保育園
学校での異文化理解 8月4日オンライン講座	読売新聞	
保育、継続のためにどうするか… 悩み抱える現場、第7波への対応は	朝日新聞	読売ランド前 どろんこ保育園
子ども感染　第6波の倍 保育所の対応	共同通信社配信 （12社の新聞に掲載）	北千住どろんこ保育園
氷遊び　屋内で涼しく 五感刺激　好奇心生む	読売新聞	中目黒どろんこ保育園
生きた体験から"にんげん力"を育む 「中里どろんこ保育園」の独自カリキュラムがスゴイ!	WEBメディア ベビーカレンダー	中里どろんこ保育園
「勝手かご」で衣服循環	タウンニュース 多摩区版	メリー★ポピンズ 登戸ルーム
梅の木って堅いね　越生 園児が剪定体験	埼玉新聞	メリー★ポピンズ kids朝霞ルーム
巻頭インタビュー "未来を生きる力"をはぐくむことの できる能動的な働き方を	保育雑誌ヒトシア （ネオキャリア）	安永理事長
「採用面接で、どんなことを?」 園長インタビュー	エデュカーレ 2023年3月号	読売ランド前どろんこ保育園 施設長

講演

自治体主催

	主催	登壇者
親だから知っておきたい 子どもへ伝える性のおはなし	福岡県春日市 市民部 人権男女共同参画課	北千住どろんこ保育園 施設長
インクルーシブ保育について	厚木市立保育 保育士研修検討委員会	安永理事長
保育従事者向け食育研修	新潟県長岡市 保育事業研究会	読売ランド前どろんこ保育園 施設長

どろんこ会主催

	主催	登壇者
保育園・学校での 異文化理解・多文化共生	どろんこ会グループ	文部科学省 小林美陽氏 愛知教育大学 西山幸子氏
正しく知ろう! 障害のある子どもたちへの性教育	どろんこ会グループ	日本福祉大学 伊藤修毅氏
広尾学園中学校高等学校 インターン希望者対象キャリアセミナー	どろんこ会グループ	安永理事長

その他主催

	主催	登壇者
なぜ必要か、どう実践するか ～異年齢保育・インクルーシブ保育～	あそびーBA -NAGOYA-	安永理事長
女性が学ぶ・働くために 教育界・産業界・社会は何ができるのか	敬心学園 第19回公開研究会	安永理事長
逆境というチャンスに 意志を持って動く集団で 業界の変革に挑む	埼玉中小企業家同友会 川越地区会11月例会	安永理事長
なぜ今必要か、どう実践するか 「異年齢・インクルーシブ保育」	あたらしい保育 イニシアチブ2022	安永理事長
なぜ今必要か、どう実践するか 「異年齢・インクルーシブ保育」	琉球リハビリテーション学院	安永理事長

受賞歴

	主催	受賞者
第10回環境省グッドライフアワード 実行委員会特別賞サステナブルデザイン賞	環境省	どろんこ会グループ
令和4年度 ディスカバー農山漁村（むら）の宝	北陸農政局	株式会社南魚沼生産組合